

# 大野城市 議会だより

2022 令和4年  
No.156  
発行 大野城市議会  
編集 広報委員会  
令和4年2月15日  
12月定例会



## 令和4年 第2回3月定例会 (予定)

2月22日(火)10:00～本会議 提案理由説明  
3月 3日(木) 9:30～本会議 代表質問・質疑・付託  
各常任委員会 10日迄

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、  
本会議および委員会の傍聴はお控えいただき  
ますようお願いいたします。

14日(月) 9:30～本会議 一般質問  
15日(火) 9:30～本会議 一般質問  
18日(金)10:00～本会議 報告・討論・採決



※大野東幼稚園

### 主な記事

- 12月定例会……………P2～3
- 議会について知ろう……………P6
- 一般質問……………P10～15
- 委員会レポート……………P3～5
- 特集「中学生模擬議会報告」…P8～9

市民とともに歩む議会だより

次号157号  
令和4年  
5月15日発行

あなたの写真で  
議会だよりの紙面を  
飾ってみませんか?  
(締切り 3月15日)

# 12月定例会

令和3年12月定例会を12月1日(水)から12月16日(木)まで開催  
17の案件を審議し、全て可決、承認。10名の議員が一般質問。

## 審議結果一覧

令和3年第9回12月定例会

議案番号	件名	議決結果	付託委員会
第71号議案	大野城市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する認可基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について	全会一致可決	福祉文教委員会
第72号議案	大野城市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について	//	//
第73号議案	大野城市国民健康保険条例の一部を改正する条例の制定について	//	//
第74号議案	指定管理者の指定について(コミュニティセンター)	//	総務企画委員会
第75号議案	指定管理者の指定について(大野城市高齢者生きがい創造センター)	//	福祉文教委員会
第76号議案	指定管理者の指定について(大野城市障がい者支援センター)	//	//
第77号議案	指定管理者の指定について(大野城いこいの森)	//	都市環境委員会
第78号議案	財産の取得について	//	福祉文教委員会
第79号議案	令和3年度大野城市一般会計補正予算(第11号)について	//	予算委員会
第80号議案	令和3年度大野城市国民健康保険特別会計補正予算(第5号)について	//	//
第81号議案	令和3年度大野城市介護保険特別会計補正予算(第2号)について	//	//
第82号議案	令和3年度大野城市後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)について	//	//
第83号議案	令和3年度大野城市水道事業会計補正予算(第2号)について	//	//
第84号議案	令和3年度大野城市下水道事業会計補正予算(第2号)について	//	//
第85号議案	令和3年度大野城市一般会計補正予算(第12号)について	//	//
第86号議案	令和3年度大野城市一般会計補正予算(第13号)について	//	//
—	議員の派遣について	承認	—

## — 陳情関係 — (全議員に写しを配布)

陳情 第9号	シルバー人材センター事業の推進について(お願い)
-----------	--------------------------

## 委員会 レポート

## デジタル化、保育所関連も進む!

福祉文教委員会

## 第71号議案

「大野城市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する認可基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について」

## 第72号議案

「大野城市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について」

**問** 保育に関する記録等を、紙などの書面からデジタル化することのメリットは

**答** 保育施設の職員の業務負担の軽減につながると考えている。

## 第75号議案

「指定管理者の指定について(大野城市高齢者生きがい創造センター)」

**問** 指定期間を3年に設定した理由は

**答** 多くの高齢者の方に利用していただくため、施設のあり方の検討など、様々な課題を整理し、方向性を決めたいと考えている。

**問** 利用者数の状況は

**答** 令和元年度は約6,850人だったが、コロナ禍による施設の休館もあり、令和2年度は約4,000人だった。令和3年度は11月までは約2,350人で、今後休館がなければ令和2年度程度の人数は利用していただけるものと考えている。

## 第78号議案

「財産の取得について」

**問** 大型提示装置設置後のメンテナンスはどのように行うか

**答** 基本的には、保証期間内で購入業者からメンテナンスしていただくことになる。



## コミュニティセンターの管理者は

総務企画委員会

### 第74号議案

「指定管理者の指定について(コミュニティセンター)」

**問** 指定管理者の指定に関し基準となるものは

**答** 指定管理者選定のガイドラインに基づき公共サービス改革委員会がこれまでの指定管理の状況をチェックし、公募または非公募などの答申を行い、これを参考に市が指定することとなっている。

**問** 今回指定しようとするNPO法人共働のまち大野城は、いつから同様の指定を受けているのか

**答** 現在の法人は平成31年度から。以前はコミュニティごとに同じようなNPO法人があり、平成23年度から指定を受けていた。平成31年度から合併し現法人となった。

**問** NPO法人共働のまち大野城の理事長等はそのような方々がされているのか

**答** 民間の方や地域の代表等で構成されている理事の中から、互選により理事長等を選出している。現法人においては地区の元役員の方が理事長、副理事長の役職に就いている。

**問** 理事等の選任の流れと人数及び女性の割合は

**答** コミュニティ運営協議会等から理事を推薦していただき、法人内の選考委員会、理事会、総会を経て、理事が選任される。現在、理事13人、監事2人、うち女性は1人となっている。

**問** 選考委員会の委員はどのような方で構成されるのか

**答** 各地区のコミュニティの代表、その他理事長が必要と認める者、10名以内で構成される。

## 指定管理者の指定について

都市環境委員会

### 第77号議案

「指定管理者の指定について(大野城いこいの森)」

**問** 指定管理団体がハッピーツリーグループという2社で構成される共同事業運営体ということだが、実際にどのような運営になるのか

**答** 大和リース株式会社が代表企業となっており、運営についても、全国的な指定管理のノウハウを踏まえて、企画管理運営を主に大和リースが担う。現地での主な施設の維持管理関係やキャンプディレクターの派遣などを安藤造園土木が主に担うということになっている。

**問** 今回指定しようとする共同事業運営体の事故等の発生時の責任は

**答** 業務を共同で実施する旨の協定書が構成企

業間で締結されており、その2社が連帯して責任を負うことになっている。仮に企業体が何らかの理由で企業構成を解除した場合でも、連帯して責任が残るということになっている。

**問** 指定期間終了後における指定の継続の有無は

**答** 現時点では5年後もまた同じように提案型の審査を行いたいと考えている。そのときに継続がふさわしいということであれば、引き続きこの事業者ということも十分考えられる。

**問** 選定事業者の評価についてどれくらいの点数差があったのか

**答** 評価点は100点満点で、ハッピーツリーグループが76.51点、2位の事業者は68.21点だった。

## 新型コロナウイルス感染症の影響への対策 予算委員会

### 第79号議案

「令和3年度一般会計補正予算(第11号)について」

歳入歳出予算の総額にそれぞれ9億4,945万8,000円を追加し、補正後の歳入歳出予算総額を384億9,040万9,000円とするもの。

今回の補正は、新型コロナウイルス感染症による影響の対策として事業費の追加を行うなど、大きく18点の内容について補正するもの。

**問** 新型コロナウイルス感染症の影響への対策としては、どのような事業費を追加するのか

**答** 留守家庭児童保育所及び市立保育所や、小中学校における感染リスクを抑えるため、感染予防に係る物品の購入費用を追加する。また、ワクチン集団接種の実施による開館時間の延長等に伴い、すこやか交流プラザの光熱水費等が当初の見込みを上回ることから、需用費を追加する。

**問** 新型コロナウイルス感染症の影響による各種事業の中止等に伴い、事業費の減額はあるか

**答** 「グリーンシティおおのじょうの自粛や縮小に伴う可燃・不燃物の収集運搬委託料」、「中学生・高校生交流の翼事業の中止に伴う旅費及び補助金」、「MADOKAれくスポ祭の中止に伴う補助金」、「心のふるさと館の休館に伴う報償費や需用費等」の減額など、16の事業の延期や中止に伴う事業費を減額する。

**問** 人件費の時間外勤務手当は、どのような影響を受けているか

**答** ワクチン接種対策室を含むコロナ関連業務、学童とランドセルクラブの一体的な運用による時間外の増、また8月にあった大雨や台風対応業務の影響が大きく、全体として増額となった。

**問** その他、影響を受けたものがあるか

**答** 重度障害者医療費、子ども医療費及びひとり親家庭等医療費は、当初予算において新型コロナウイルス感染症の拡大による影響で受診を控える方が多いと想定していたが、令和3年3月以降、受診を控える傾向が見られず医療費の不足が生じる見込みとなり、扶助費を増額補正する。

### 第85号議案

「令和3年度一般会計補正予算(第12号)について」

### 第86号議案

「令和3年度一般会計補正予算(第13号)について」

国の新たな経済対策、18歳以下の児童を養育する世帯を支援する「子育て世帯等臨時特別支援事業」について、現金10万円を一括支給することから、追加分の事業費を補正するもの。

**問** 支給についてはいつ、何人に支給するのか

**答** 給付対象は、1万9,154人を見込んでいる。児童手当の受給者などで申請が不要な世帯には令和3年12月24日、高校生の世代や9月以降に出生した新生児がいる世帯など申請が必要な世帯には申請により1月から順次振り込みを行いたい。

# 議会について知ろう

vol.3

## 議会の一年の流れ編

大野城市議会では3、6、9、12（3の倍数の月）に定例会が開かれます。  
また、必要に応じて臨時会が開かれます。

3月定例会では、次の年度の当初予算、  
9月定例会では、前年度の決算が提案されるため、  
議案のボリュームが多いことが通例になっています。



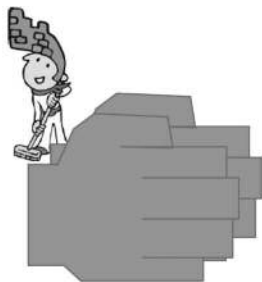
**議案とは**  
条例や予算など議会で決めなければいけない案件のこと

次回も  
お楽しみに!

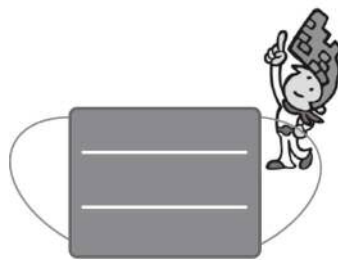


## 新型コロナウイルス感染症

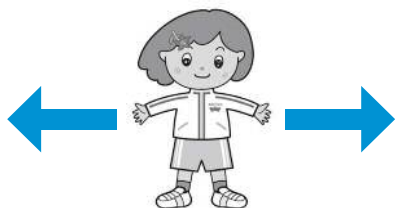
### 基本的な感染対策を徹底しましょう



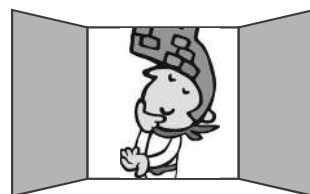
手洗い・消毒をしましょう  
【基本的な感染対策を徹底しましょう】



マスク、咳エチケット、  
3つの「密」に注意しましょう



人との距離をできるだけ  
空けましょう



こまめに換気しましょう

# YouTubeによる「議会報告」 第2弾

NEW

## 常任委員会編



総務企画委員会



都市環境委員会



福祉文教委員会



常任委員会編

大野城市  
議会ほうこく!



出演、撮影、  
編集全て  
議会で手作り  
しています!



### 大野城市議会HPからの アクセス方法

あなたと市議会

- 傍聴に関するお知らせ
- 議会報告動画



クリック

- 議会について学ぼう
- 行政視察受入についてのご願い
- 請願・陳情の提出
- ご意見



◀左の二次元コードから  
見ることができます。  
ぜひご視聴下さい!

大野城市議会 YouTube

検索



議員紹介編

大野城市  
議会ほうこく!

みんな見てね!



まどかちゃん





大野東  
中学校



訪問日：11月10日

たなかあいら  
田中達良さんの質問：学校給食について

なかむらしょうご  
中村将吾さんの質問：公園の管理について

ながたみらい  
永田未来さんの質問：新型コロナウイルス感染症に対する市の独自支援策について

なかがわのあ  
中川紀杏さんの質問：学習環境の整備について

### ～模擬議会の目的～

- 中学生が議会制民主主義を体験する貴重な機会である
- 中学生が市行政のことや、市議会の仕事や役割を学ぶこと
- 中学生が市や地域のことに関心を持ち、人とのつながりを大事にする心を育てる機会となる
- 市、市議会は、中学生の目線で問題点や意見、提案を聞き、今後のまちづくりの参考にする

大野  
中学校



訪問日：11月9日

あべけいた  
安部慶大さんの質問：SDGsへの取り組みについて

なかむらふみと  
中村郁人さんの質問：中学校の通学バッグ(かばん)について

しまむらきわ  
島村樹和さんの質問：ごみ排出量について

ながみあやか  
永見彩華さんの質問：行政のデジタル化について

平野  
中学校



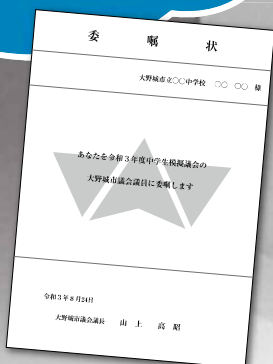
訪問日：11月8日

でいあやみ  
出井綾美さんの質問：タブレットの活用について

かどたに  
門谷まこさんの質問：災害対応について

かわもとあきひろ  
川本晃寛さんの質問：ゼロカーボンシティ大野城について

今回の中学生模擬議会は、  
新型コロナウイルスの影響を受け  
残念ながら、議場での開催は出来ませんでした...  
事前に頂いた質問に対し、書面での回答を作成し、  
後日各学校訪問を行い、  
中学生議員委嘱状・回答等を渡しました。  
来年は、議場で行えるといいですね。



# 議会の動き

- 11月24日 議会運営委員会
- 12月1日 本会議(初日)  
全員協議会  
議会運営委員会  
広報委員会
- 6日 本会議(2日目)
- 7日 総務企画委員会  
福祉文教委員会
- 8日 都市環境委員会
- 9日 予算委員会

- 13日 本会議(3日目、一般質問)
- 14日 議会運営委員会  
本会議(4日目、一般質問)  
予算委員会  
会派代表者会議
- 16日 議会運営委員会  
本会議(最終日)  
予算委員会  
全員協議会

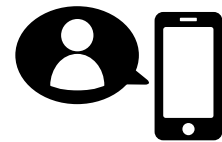
- 1月13日 広報委員会
- 24日 広報委員会



## ～ これからの大野城を問う ～ 一般質問

注：★がついている内容を掲載しています。

各議員のタイトルにある  
二次元コードから映像を  
見ることができます。



氏名	件名
森 和也	・犯罪被害者支援について ★街路樹の根上がりと伐採について
平田 不二香	★コロナ禍において影響を受ける市民への支援について
岡部 かおり	★保育施設の送迎バス運用管理状況と安全対策について ・保育施設におけるICT化について
平井 信太郎	★認知症に対する本市の対応について ・市制50周年記念事業について
河村 康之	・障がい児への福祉サービスについて ★新型コロナウイルス感染対策の中での市民サービスについて
大塚 みどり	★高齢者に関する取り組みについて
神田 徳良	★「おくやみコーナー」(ご遺族支援)設置について
田中 健一	★東日本大震災福島原発事故から10年、現在の本市の原子力災害対策について
松崎 百合子	★SDGs持続可能な開発目標「13気候変動に具体的な対策を」に関し、 「ゼロカーボンシティ大野城」への取り組みについて ・SDGs持続可能な開発目標「1貧困をなくそう」に関し、 実質ひとり親世帯への支援について
原田 真光	★運転免許証を返納された高齢者への支援について



映像は「こども」

## 「街路樹による根上がり」への対策は？

森 和也



**問** 大野城市において、過去5年間に根上がり対策で工事をした件数を教えてください

**答** 過去5年間に11件の根上がり対策工事を実施し、129か所の改良を行っている。11件の内訳については、南地区で8件、北地区で2件、中央地区で1件の工事を実施している。

**問** 根上がりの工事をお願いしたいときは、どのようにすればいいか

**答** 危険な根上がりなどを確認された場合は、建設管理課へ直接連絡するか、地元区を通して連絡していただくようお願いしている。

**問** 根上がりにより、ランニング中に転倒して負傷した事例を聞いている。そのような場合、補償などはあるのか

**答** 通行者が根上がりなどが原因でけがをされた場合など、自治体が管理する道路で発生した事故等に対応するために、道路賠償責任保険に加入している。根上がりにより転倒して負傷された場

合は、事故の状況に応じて治療費の一部を保険から支払うなどの必要な補償を行っている。

**問** 街路樹を伐採してもらいたい場合には、どのようにすればいいか

**答** 市では原則として街路樹を保全することとしているが、歩行者などの安全な通行に支障があるなどの理由により、伐採の要望があった場合には、現地の調査を行い、地元区などと協議した上で対応を検討していく。



映像は「こども」

## コロナ禍の子ども食堂に支援を！

平田 不二香



**問** 本市の子ども食堂についての見解は

**答** 本市では各区に自主活動の一つとして子ども食堂の開催をお願いし、公民館を活用した子ども食堂を展開している。地域住民の居場所や交流の場となることから、地域における重要な取組であると考えている。

**問** 子ども食堂への支援は

**答** ふくおか筑紫フードバンクに対し、食材保管設備の購入のための補助金を交付したほか、市ホームページやチラシによる子ども食堂開催の周知や各区への開催の呼びかけ、情報提供など、地域が子ども食堂を継続的に開催できるよう支援を行っている。

**問** コロナ禍による子ども食堂の活動への影響を把握しているか

**答** 多くの参加者が一緒に食事を行う会食型の子ども食堂の開催が困難となったため、調理したお弁当などを提供するテイクアウト型の子ども食

堂や食材や食品を配布するフードパントリーを実施するなど、子ども食堂の活動が変化している現状を把握している。

**問** 子ども食堂やフードパントリーの開設や運営のために、国の「地域子供の未来応援交付金」などの緊急支援策を活用できないか

**答** 今後の支援は、区などの関係者との協議結果やアンケートで見えてきた課題などを踏まえて、安定的に子ども食堂が運営できるよう、国の支援策の活用も含め、本市に適した支援のあり方を関係団体とも協議しながら検討する。





映像は「まちら

## 保育施設の送迎バス運用管理状況と安全対策

岡部 かおり



**問** 福岡県中間市の私立保育園の送迎バスで発生した熱中症による5歳児死亡事故を踏まえ、今後本市の認可保育施設では、どのような対応を考えているか

**答** 今回の痛ましい事故を踏まえ、令和3年9月に、県は、車両送迎に係る安全管理の標準指針を策定し、各園に通知した。現在、市では、送迎バスを運行する市内の各園に対し、この指針に沿ってマニュアルの作成や見直しを行うよう指導している。なお、作成後のマニュアルについては、毎年市及び県の監査において確認、指導を行うこととしている。大切な子どもたちの命を守るために、安全管理を徹底していくよう取組を進めていく。

**問** 宮城県登米市の認定こども園に刃物を持って侵入した事件があったが、市内の認可保育施設では、危機管理マニュアルは、どのようになっているか

**答** 市内の認可保育施設では、不審者への対応の

ほか、火災や風水害、地震の自然災害への対応なども含めた危機管理マニュアルが整備されている。

**問** 危機管理について、訓練等は実施されているのか

**答** 各園では訓練計画を定めており、不審者対応の訓練を実施するほか、火災や風水害、地震による自然災害に対する避難訓練も実施している。また、マニュアルの内容や訓練の状況などについては、毎年、市及び県が実施する監査を通じて確認を行っている。



映像は「まちら

## 認知症対策として「見守りシール」を採用しよう！

平井 信太郎



**問** 本市の認知症及び軽度認知障がいの方は何名ほどいるか把握しているか

**答** 国の資料から推計すると、令和3年11月末時点の65歳以上の人口2万2,555人のうち、認知症の患者数は約3,160人、軽度認知障がいの方は約2,930人と考えられる。

**問** 認知症模擬訓練は今後どのような計画をしているか

**答** 地域との協議で、訓練の実施より地域住民に認知症への理解を深めていただくことを優先すべきとされたため、訓練は平成29年度の東地区を最後に行っていない。今後は地域や民間企業向けの認知症サポーター養成講座など、認知症に対する理解を深める取組を進める。

**問** 春日市では認知症などにより行方不明になる恐れがある人の靴や杖など持ち物に貼る「見守り

オレンジシール」の交付を無料で実施している。これはコストが安く非常に有効だと思うが本市でも採用できないか

**答** 高齢化の進行に伴い認知症患者は増加し、見守りの取組は一層強化する必要がある。春日市が採用している「見守りオレンジシール」の取組は、一定の効果があると考えているので、今後導入している自治体から早急に聞き取りを行い、課題の整理、広域連携の検討を行い、実施について判断する。





映像はこちら

## 聞こえの改善として、 対話支援スピーカーを

河村 康之



**問** 市役所の窓口では新型コロナウイルス感染症への予防として、マスクの着用や飛沫飛散防止シートの設置などを行っているが、どのような感染予防効果があると捉えているか

**答** 厚生労働省や新型コロナウイルス感染症対策専門家会議の資料や提言から、マスクの着用、飛沫飛散防止シートの設置は、飛沫感染のリスクを抑える効果的な対応であると考えている。

**問** 窓口での市民への対応は、マスクの着用、飛沫飛散防止シート等で感染の防止はされているが、市民との会話がお互い聞き取りにくいのではないかと

**答** 窓口ではマスクや飛沫飛散防止シートにより、お互いに会話が聞き取りにくい場合があり、繰返し職員がお尋ねや説明をすることが増えたが、感染症対策が重要であることから、ゆっくりはっきりと説明し対応している。

**問** 聞き取る側への市民サービスとして「対話支援スピーカー」を設置し、市民に寄り添い対応する工夫がさらに必要ではないかと思うがいかがか

**答** ご提案の対話支援システムは、スピーカーを通して聞こえる範囲や大きさなど、プライバシーへの配慮を確認する必要があるが、有効なツールの一つと考えている。また、窓口の相互に設置したマイクとスピーカーにより、互いの声を聞き取りやすくする双方向会話システムなど、感染症対策に配慮した窓口対応のあり方について研究していく。



映像はこちら

## 「便利だ」と実感できる マイナンバーカードへ

大塚 みどり



**問** マイナンバーカードの普及率と、利活用はどれくらい進んでいるのか

**答** 11月末時点の普及率は、大野城市が38.80%、福岡県が39.97%、全国が39.89%である。本市では、マイナンバーカードとスマートフォンを利用した各種証明書のオンライン申請を導入。24時間いつでも申請でき、内容に不備がなければ、2日程度で郵送している。また、マイナンバーカードを健康保険証として利用することで、特定健診情報や薬剤情報、医療費情報が確認できる。

**問** 本市は各種証明書を大野城市民カードで「しょうめい君」を利用して申請できる。マイナンバーカードとの違う点は

**答** 市民カードは、市役所や地域行政センターで各種証明書を取得するときに利用できる。マイナンバーカードは、本人確認書類として利用できるほか、オンラインで各種申請手続きができるなど、利用方法に違いがある。

**問** マイナンバーカードの普及率向上のための具体的な取り組みと各種証明書のコンビニ交付の予定は

**答** 公民館にて出張申請を始めている。申請後、1か月～2か月程度でマイナンバーカードを本人限定受取郵便物として自宅で受け取ることができる。今後はシニアクラブや商工会、事業所等で出張申請ができるよう取り組んでいく。現在、コンビニでの各種証明書の交付は行っていないが、マイナンバーカードの普及状況や利活用の拡大状況等を注視し、検討したい。





映像は「11月1日」

## おくやみコーナーの 早期実現に向けて

神田 徳良



**問** 本市では死亡に伴う手続きの際にどのようなサポートをしているか

**答** 年金や健康保険、医療など14項目を一覧にしたチェックシートが入った「死亡に伴う手続きのしおり」を事前にお渡ししており、ご来庁時にスムーズに手続きができるよう、チェックシートを用いて担当課を案内している。

**問** 他市のおくやみガイドブックには、外注できれいで見やすく、費用が広告宣伝費で賄われているものもある。本市でも検討されてはどうか

**答** 情報の速やかな追加等が可能なため、現在は職員が作成をしているが、事務の軽減や費用対効果の観点から、広告付きおくやみ無料冊子については今後調査研究していきたいと考えている。

**問** ご遺族の方の負担軽減、市民サービス向上の観点からもワンストップでのおくやみコーナーの

設置を検討してはどうか

**答** 死亡後の手続きにおけるご遺族の方の負担を軽減できるよう、事前予約制の導入や支援ナビなどのシステムの導入、専用窓口、おくやみコーナーの設置など必要な手続きをワンストップでスムーズに行える仕組みを検討していく。今後も市役所にお越しいただいた皆様に、より一層分かりやすく、手続きが早く終わる窓口サービスの提供に取り組んでいく。



映像は「11月1日」

## 福島原発事故から10年、 本市の原発災害対策は？

田中 健一



**問** 本市の原子力災害対策の具体的内容は

**答** 原子力災害への事前対策として、防災業務担当者の防災力の向上、原子力災害関連情報の収集及び伝達手段の整備、放射線モニタリング情報の収集体制の整備、資機材等の調達体制の整備、広域避難者受入の整備等を行う。災害発生後の応急対策として、情報収集と市民への情報提供、市民の緊急避難や広域避難者の受入、放射線モニタリング調査等を行う。事後対策は、原子力災害の拡大防止と復旧を目的とし、除染、放射性物質の付着した廃棄物や土壌の処理、風評被害の軽減、原子力災害に係る各種制限措置の解除等を行うこととしている。

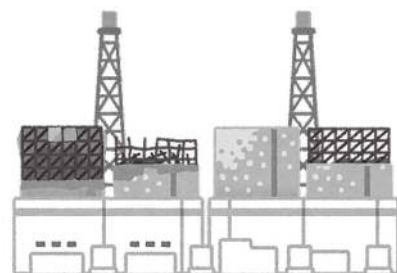
**問** 本市の原子力災害対策の課題及び対策は

**答** 未経験である原子力災害への対応力をいかに向上させるかが課題である。対策としては、職員の原子力防災知識の習得、技術の向上を図るとともに、原子力災害の特性や緊急時取るべき

行動等市民に広く普及啓発を行っていく。

**問** 本市の再生可能エネルギー等の推進の考えは

**答** 平成24年度から住宅用太陽光発電システム設置に対する補助制度を開始し、また、公共施設にも太陽光発電システムを設置してきた。国の方針を踏まえ、今年3月に宣言した「ゼロカーボンシティ大野城」の実現に向け、さらなる再生可能エネルギーの活用推進を含め、改定作業中の新たな環境基本計画で実効性ある施策を検討していく。





映像はこちら

## 気候危機・地球温暖化防止に 具体的対策を

松崎 百合子



**問** COP26を受けて「ゼロカーボンシティ大野城」宣言の目標と計画に変更はあるか

**答** 2030年度の温室効果ガス削減目標について、現在の「2013年度比26%削減」を、現在改定中の新しい環境基本計画では「46%以上削減」に変更したい。

**問** 太陽光発電システムの設置状況や促進対策は

**答** 公共施設については、市庁舎や4コミュニティセンター等7か所に導入している。また、戸建住宅は2,900件程度設置と推計。

設置促進策としては、現在行っている住宅用太陽光発電システム設置に対する補助制度の充実を検討したい。

**問** 本市の残された森林の現状と今後の予定は

**答** 本市の大部分の森林は、原則として開発できない市街化調整区域にあるため、今後も保全されると考えている。

**問** 農地の現状と農業の保護は

**答** 市内の全農地面積は約43haで農家戸数は200戸。競争力の高い水稻苗の購入費の助成などを行い、農業の保護に努めている。

**問** 農林水産省はみどりの食料システム戦略として2050年までに耕地面積に占める有機農業の割合を25%へ拡大することを目標とした。本市の対策は

**答** 兼業農家が大半を占める本市では、農作業への負担を考慮して、有機農業の推進には至っていない。しかし、化学肥料や農薬を使わない有機農業は、環境への負荷を低減する大切な取組であると考えているため、今後も国の動向を注視し、情報収集に努めたい。

13 気候変動に  
具体的な対策を

映像はこちら

## 運転免許証自主返納希望者へ支援を!!

原田 真光



**問** 福岡県の各自治体で、運転免許証を返納された高齢者への支援制度の導入が進んでいる。筑紫地区5市でも、春日市、太宰府市、那珂川市において支援制度が導入されている。大野城市も早急に支援制度を導入すべきだと考えているが、本市の見解はいかがか

**答** 支援制度を導入している自治体では、免許返納の動機づけになることと併せて、返納を契機として公共交通の利用を促すため、1人1回限りで交通系ICカード乗車券を交付したり、免許返納時に、運転経歴証明書の発行申請をした場合の手数料の補助などを行ったりしている。

これらの取組は、免許返納の動機づけとしては一定の効果があると考えられるが、高齢運転者による交通事故の減少という免許返納制度が目的とする成果につながっていない現状もある。これらの状況を踏まえ、本市としては他自治体で取り組まれている交通系乗車券の交付など、1回限りの取組ではなく、安全運転サポート車の導

入促進や、来年5月から導入される安全運転サポート車限定免許制度の活用など、交通事故防止につながる取組の周知啓発を行っていく。また、来年度から策定を進める地域公共交通計画の中で、高齢者が自ら運転しなくても安心して外出できる移動手段の整備など、根本的な問題解決につながる施策の検討を行うなど、高齢者が安心して不安なく外出できる社会の実現に向けて、総合的な視点から検討していく。



# 作品介绍

## 短歌

- なまこからこのわた取り出すあかぎれの 能登の女の手を思ふ冬
- 流暢な日本語で珍味のこのわたを 勧める売り子は中国人留学生
- なまこ酢の独特な匂ひがわれ迎ふ ふるさと能登の新年会場 (若草 高名 稔さん)
- 壇上の若き市議らの声を聞く傍聴席より身をのりだして (乙金台 泉 満夫さん)
- 四王寺に 雪積みし日は 白銀の 墨絵のごとし 静寂なり (乙金台 つぼみさん)
- お婆さん横断歩道なき場所で 小走り渡りてクラクション響き
- 丑家族モウモウ鳴いて立ち去りて 先のネズミが尾を振り待ちて (緑ヶ丘 平井静代さん)
- 色をかえ 刻のこぼれを 愛しんで 星のこぼれに 命いさずく (つつじヶ丘 松野直美さん)
- 幼らの笑顔居並ぶ広報紙この邪鬼なき笑み奪うなかれよ
- シャッター押す親の笑顔も垣間見たわわなる愛笑顔に伝わる
- 幼きにも個性芽生えしお子達よ国の宝だ大きくなあれ (中 泉谷陽子さん)

## イラスト



「今日が一番若い日」  
(白木原 さっちゃん)

## 川柳

- トントントン我の遊び場台所
- 楽しみだニヶ所のピアノストリート (緑ヶ丘 平井静代さん)

## 俳句

- 冬田耕トラクター左右に鷺三羽
- 英彦山の天狗伝説山眠る
- 大手術終へて看取りの夜の長し (牛頸 西山光法さん)

- 香り来て 辺り見まわし 沈丁花
- みかん置き 啄むめじろ 春を告げ (乙金台 つぼみさん)

- つるし柿口に含みて秋想い
- 故郷の赤酒飲みて幸願う (緑ヶ丘 平井静代さん)

- 紅掛の 空色映えて 繫ぐ夢
- 申告は 我を悩ます 大仕事
- 音をたて 風ふいて 刻めぐる (つつじヶ丘 松野直美さん)

- 籠り聴く山城嵐 春一番
- 裾濡らす山城微雨 牙返る
- 如月は逃げて山城麓 木の芽時 (乙金台 泉 満夫さん)

## 作品掲載希望者募集

議会だよりでは、みなさんからいただいた作品を紹介します。

### ●募集作品

・俳句 ・川柳 ・短歌 ・写真 ・イラスト など

### ●応募方法

住所、氏名、電話番号を記入して、  
議会事務局「議会だより作品募集」係へ郵送または  
直接窓口へ 〒816-8510 大野城市曙町二丁目2番1号  
Tel. 580-1938

### ●注意事項

- ・未発表のものに限ります
- ・人物の写真については、掲載の了解を得てください。
- ・提出された作品は、返却しません。
- ・ペンネームでも可とします。
- ・応募多数の場合は広報委員会が厳選して決定します。あらかじめご了承ください。

### ●応募締切

5月15日号掲載は3月15日まで



## 広報委員会

委員長	井上正則
副委員長	福澤信光
委員	原田真光
委員	神田徳良
委員	渡邊知之
委員	平田不二香

## あんてな

新しい年がスタートしました。昨年はコロナ禍での東京オリンピック・パラリンピックの開催、また、米大リーグの大谷翔平選手のMVP選出で、日本中が感動に包まれ、勇気と希望と夢を与えてくれました。「困難を乗り越えるスポーツの力」を感じた年でありました。今年は寅年です。虎は「決断力と才知」の象徴として、とても縁起の良い動物です。力強い虎のパワーで、2022年が、様々な逆境をはねのける年である事を信じます。ただし、いくら寅年とは言っても、ホークスの日本一奪還を願って、今年も地元の鷹を応援したいと思います。(平田不二香)